

市議会だより

創刊にあたって

五所川原市議会議長 工藤 武則

市民の皆様には、日頃から議会運営へのご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。

この1月の議員選挙で26名の議員が選ばれ、市議会も新しい構成でスタートしました。市町村合併から7年目を迎えた今日、市議会の取り組みなど、幅広く市民の皆様にご報告し、一層のご理解をいただくために、「五所川原市議会だより」を発行する運びとなりました。これまでは議会と行政は車の両輪とも言われてまいりましたが、今の時代は市民も加わった三輪で市政を発展させ、「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」五所川原市の構築のため努力してまいりたいと思っております。



3月3日 施政方針の様子

平成23年 第1回臨時会

2月18日に市議会議員選挙後初の平成23年第1回臨時会が招集され、議長・副議長選挙の結果、議長には工藤武則議員が、副議長には磯辺勇司議員が選出されました。

その後、常任委員会の所管事務を改めるため、議員発議による五所川原市議会委員会条例の改正案が、全会一致で可決され、各常任委員及び議会運営委員の選任が行われました。また、一部事務組合議会議員の選挙など議会人事が中心に行われました。

(内容は2ページへ)

平成23年 第2回定例会

平成23年第2回定例会は、平成23年3月3日から3月22日までの20日間の会期で開催されました。

今定例会では、平成23年度一般会計予算等、市長から提出された議案48件と議員提出議案3件を原案どおり可決しました。

3月7、8日には、平山秀直、阿部春市、花田 進、山口孝夫、松野武司、伊藤永慈、加藤 磐の7名の議員が市の一般事務について質問をしました。

主な内容

臨時会・定例会の概要…………… 1
 新しい議会組織…………… 2
 議決結果表…………… 3
 一般質問…………… 4～5

予算特別委員会…………… 6
 討 論…………… 7
 議会傍聴について…………… 7
 クールビズ実施のお知らせ …… 7

次回定例会の予定…………… 8
 東日本大震災募金活動…………… 8
 編集後記…………… 8

新しい議会組織

平成23年第1回臨時会において新しい議会組織が決定したので紹介します。市議会で審議される案件は範囲が広く多方面に及んでいます。これらを効率的に審査するため、議会の内部機関として議会運営委員会、4つの常任委員会と1つの特別委員会が設置されています。

	職	氏名	年齢	住所	電話番号	期数(通算期)			
総務常任委員会	委員長	平山 秀直	52	字布屋町40	34-2885	3期(5期)			
	副委員長	秋元 洋子	66	金木町芦野114-19	53-2565	3期(4期)			
	委員	阿部 春市	63	大字吹畑字藤巻52-4	35-8059	3期(6期)			
	委員	木村 清一	57	大字漆川字清水流1-1	34-6155	3期(5期)			
	委員	磯辺 勇司	69	字下平井町112-2	35-4396	3期(4期)			
	委員	松野 武司	60	大字神山字殊ノ峰16-3	29-3512	3期(4期)			
	委員	伊藤 永慈	54	金木町嘉瀬上端山崎79	52-3033	3期(4期)			
経済文教常任委員会	委員長	山田 善治	61	大字稲実字米崎66-6	34-9231	2期(2期)			
	副委員長	成田 和美	38	相内729-1	62-3322	2期(2期)			
	委員	工藤 武則	67	十三深津209	62-3111	3期(10期)			
	委員	加藤 磐	66	金木町芦野84-289	52-2477	3期(6期)			
	委員	寺田 武造	64	松島町八丁目54	35-8329	3期(4期)			
	委員	木村 博	62	磯松唐皮31	62-3425	3期(3期)			
民生常任委員会	委員長	三潟 春樹	61	金木町川倉林下68	52-3572	3期(6期)			
	副委員長	古川 幸治	64	金木町喜良市弓矢形7-1	53-3172	3期(4期)			
	委員	川浪 茂浩	67	大字藻川字村崎703-2	36-3656	3期(4期)			
	委員	山口 孝夫	61	字上平井町16-24	34-4860	3期(4期)			
	委員	花田 進	58	大字太刀打字早蕨127-7	35-0182	2期(2期)			
	委員	山田 和宗	52	字本町3	35-8810	1期(1期)			
建設常任委員会	委員長	吉岡 良浩	49	大字川山字森内34-3	36-3547	2期(2期)			
	副委員長	木村 慶憲	58	字烏森10-6	35-2870	1期(1期)			
	委員	葛西 収三	73	大字七ツ館字虫流85-6	28-2224	3期(10期)			
	委員	桑田 茂	60	金木町喜良市千苺47	52-2860	3期(6期)			
	委員	福士 寛美	67	大字高野字広野17	29-2052	3期(4期)			
	委員	稲葉 好彦	48	若葉一丁目86-4	34-8323	3期(4期)			
議会運営委員会	委員長	稲葉 好彦	委員	松野 武司	議会運営委員会 集議特別委員会 議会だより編	委員長	山口 孝夫	委員	伊藤 永慈
	副委員長	伊藤 永慈	委員	鳴海 初男		副委員長	山田 和宗	委員	花田 進
	委員	木村 清一	委員	吉岡 良浩		委員	木村 清一	委員	吉岡 良浩
	委員	川浪 茂浩	委員	成田 和美		委員	平山 秀直	委員	木村 慶憲
監査委員		寺田 武造			(※年齢は平成23年4月1日現在)				

一部事務組合・広域連合議員	◆西北五環境整備事務組合	議員	成田 和美
	◆西北五広域福祉事務組合	議員	山口 孝夫
	◆五所川原地区消防事務組合	議員	福士 寛美
		議員	松野 武司
		議員	木村 博
		議員	木村 慶憲
		議員	山田 和宗
	◆つがる西北五広域連合	議員	葛西 収三
		議員	加藤 磐
		議員	稲葉 好彦
◆公立金木病院組合	議員	桑田 茂	
	議員	平山 秀直	
	議員	秋元 洋子	
	議員	古川 幸治	

議決結果表

平成23年
第1回臨時会

議案番号	件名	委員会		本会議 議決結果
		付託先	審査結果	
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(市が行う土地改良事業の施行について)			承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成22年度五所川原市一般会計補正予算(第6号))			
議案第3号	監査委員の選任について(議会選出 寺田 武造 議員)			
発議第1号	五所川原市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について			

平成23年
第2回定例会

議案番号	件名	委員会		本会議 議決結果			
		付託先	審査結果				
議案第4号	平成22年度五所川原市一般会計補正予算(第7号)	予算特別 委員会	原案可決	原案可決			
議案第5号	平成22年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)						
議案第6号	平成22年度五所川原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)						
議案第7号	平成22年度五所川原市介護保険特別会計補正予算(第3号)						
議案第8号	平成22年度五所川原市病院事業会計補正予算(第3号)						
議案第9号	平成23年度五所川原市一般会計予算						
議案第10号	平成23年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計予算						
議案第11号	平成23年度五所川原市国民健康保険医科診療施設勘定特別会計予算						
議案第12号	平成23年度五所川原市国民健康保険歯科診療施設勘定特別会計予算						
議案第13号	平成23年度五所川原市後期高齢者医療特別会計予算						
議案第14号	平成23年度五所川原市介護保険特別会計予算						
議案第15号	平成23年度五所川原市高等看護学院特別会計予算						
議案第16号	平成23年度五所川原市公共用地先行取得事業特別会計予算						
議案第17号	平成23年度五所川原市神山財産区特別会計予算						
議案第18号	平成23年度五所川原市松野木財産区特別会計予算						
議案第19号	平成23年度五所川原市戸沢財産区特別会計予算						
議案第20号	平成23年度五所川原市嘉瀬財産区特別会計予算						
議案第21号	平成23年度五所川原市相内財産区特別会計予算						
議案第22号	平成23年度五所川原市脇元財産区特別会計予算						
議案第23号	平成23年度五所川原市十三財産区特別会計予算						
議案第24号	平成23年度五所川原市病院事業会計予算						
議案第25号	平成23年度五所川原市水道事業会計予算						
議案第26号	平成23年度五所川原市工業用水道事業会計予算						
議案第27号	平成23年度五所川原市下水道事業会計予算						
議案第28号	五所川原市部設置条例及び五所川原市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について				総務常任 委員会	原案可決	原案可決
議案第29号	五所川原市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第30号	五所川原市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第31号	五所川原市外国語指導員等の給料及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済文教常任委員会	原案可決	原案可決			
議案第32号	五所川原市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第33号	五所川原市民学習情報センター条例の制定について	民生常任 委員会	原案可決	原案可決			
議案第34号	五所川原市消防団条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第35号	五所川原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第36号	五所川原市働く婦人の家設置条例の一部を改正する条例の制定について	建設常任 委員会	原案可決	原案可決			
議案第37号	五所川原市芦野公園設置条例の制定について						
議案第38号	五所川原市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第39号	五所川原市下水道条例の制定について	総務常任 委員会	原案可決	原案可決			
議案第40号	和解について(庁舎警備業における未払い賃金請求の件)						
議案第41号	和解について(庁舎警備業における未払い賃金請求の件)	民生常任 委員会	原案可決	原案可決			
議案第42号	財産の取得について(消防庁舎建設用地)						
議案第43号	五所川原市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について	建設常任 委員会	原案可決	原案可決			
議案第44号	市道路線の認定について(福岡6号線)						
議案第45号	市道路線の廃止について(通行道1号線)						
議案第46号	市道路線の廃止について(岩井団地3号線)						
議案第47号	市道路線の廃止について(大沼環状線)						
議案第48号	市道路線の認定について(通行道1号線)						
議案第49号	市道路線の認定について(岩井団地3号線)						
議案第50号	市道路線の認定について(大沼環状線)						
議案第51号	平成22年度五所川原市一般会計補正予算(第8号)						
発議第2号	五所川原市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について						原案可決
発議第3号	五所川原市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について						
発議第4号	五所川原市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
請願第1号	社会資本整備を国の責任で実施する東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める請願	建設常任委員会	閉会中継続審査	閉会中継続審査			

一般質問

3月7日、8日の本会議では7名の議員が、市政に対する一般質問を行いました。ここでは、一般質問順に、主な質問と答弁の内容を要約して掲載いたします。

●緊急雇用対策

●TPP（環太平洋戦略経済連携協定）



至誠公明会

平山 秀直

問 平成23年度の緊急雇用対策の内容はどのようなになっているのか。

答 平成23年度は継続事業を含め、失業者等に対して6ヶ月以内のつなぎ雇用の機会を提供する緊急雇用創出事業19事業を実施し、事業費を1億4556万円、103名の雇用を見込んでいる。このうち、図書館資料及び目録整理事業、街路樹及び公園樹木剪定事業、高卒未内定者就業機会提供事業の3事業は新規事業である。

問 TPPにより当市が受ける影響とそれに対する市の考え方はどうなっているのか。

答 TPPは、農業はもとより、その他関連産業を含めた地域産業に対し、多大な影響を及ぼすものと懸念されているが、

国がTPPに参加する、しないにかかわらず、農家の方々の所得アップが第一であり、現在、農産物加工等いろいろな形で取り組んでいる組織、団体と連携し、市の地域産業振興室がリーダーシップを取り、新たな商品開発や販路確保等に取り組むことよって、農家所得のアップ、産業振興を図っていく。

●須恵器窯跡

●職員研修



民社協会

阿部 春市

問 国指定史跡五所川原須恵器窯跡の保存管理対応はどのようになっているのか。

答 五所川原須恵器窯跡は、平安時代における日本最北の須恵器窯跡であり、古代の生業活動を考える上で貴重な文化財である。このことを地元住民に対し周知し、須恵器窯跡の保存管理計画の策定、整備基本計画の策定を進めるとともに、既知窯跡のパトロールを強化し、保存管理を徹底していく。

問 市民サービスの向上のため、ライン管理の充実が求められているが、職員研修等のあり方、民間と人事交流、派遣についてどのように考えているのか。

答 組織のライン管理は、組織を適正かつ効率的に運営する上で重要であり、職場での良好な人間関係の構築に努めているところである。職員研修については、良質な市民サービスの提供のためにも研修内容を精査した上で、企画、開催する民間との人事交流については、職員個々の意識改革や資質向上が図られ、極めて有効であると思われるため、短期間の研修を実施する方向で検討する。

●野里一般廃棄物最終処分場

●農業後継者育成対策



日本共産党

花田 進

問 野里一般廃棄物最終処分場の契約状況と地域住民からの要望はどのようになっているのか。

答 野里一般廃棄物最終処分場の賃貸借期間が3月31日で満了となることから、平成23年4月から10年間の賃貸借期間とし、使用期間満了時に埋め立て容量に満たない場合には、最長5年間延長できる内容の土地賃貸借契約を今定例会終了後に締結したいと考えている。住民の要望については、集会所の新築、コミュニティ消防センターの修繕、駐車場の環境整備等の要望があり、一般会計予算にはそれらに関する事業費を計上している。

問 市独自の就農者への支援策はどのようなものか。

答 農業に意欲的に取り組む意志のある人材に対し、新たな担い手確保対策として、学生や離職者など、農業に触れる機会を設け、新たに農業に参入する若者の確保を目指す「明日の農業育成事業」、新規就農者を先進認定農家に受け入れてもらい、農業技術の習得を目的とした研修生の受け入れ経費を支援する「就農研修支援事業」、生活基盤が不安定な就農後の新規就農者の収入不足を補い生活の安定化を支援する「生活安定化支援事業」の3事業による五所川原市新規就農者支援事業を実施する。

●大町二丁目土地区画整理事業

●市の財政



政和会

山口 孝夫

問 大町二丁目補償建物81件のうち、建設した件数はどのくらいか。

答 利用されている37カ所のうち、新築された建物は27棟、利用されていない箇所が18カ所、建物の解体等により使用できない箇所が24カ所、補償契約を行っていない箇所が2カ所となっている。

問 市の累積借金でもある市債残高の推

移はどのようになっているのか。

答 普通会計市債年度末残高は、平成18年度448億円、平成19年度427億円、平成20年度422億円、平成21年度417億円と圧縮に努めてきたが、平成22年度429億円、平成23年度438億円、平成24年度477億円、平成25年度501億円と増加する見込みである。その要因は、臨時財政特例債の増加及び汚泥再生処理センター、消防庁舎、中核病院の建設による地方債の発行によるものである。建設事業の財源としては、一部事務組合で地方債を発行するよりも、構成団体側で合併特例債、過疎対策事業債を活用し地方債を発行した方が、総合的に財政負担を軽減する効果が大きくなるため、起債残高は増加するが、実質公債費比率、将来負担比率はともに下がっていくものと考えている。

●森林整備計画
●経済振興対策



至誠公明会
松野 武司

問 五所川原市森林整備計画及び特定間伐等促進計画の実施状況と今後の進め方はどうなっているのか。

答 これまでに林道の整備やその災害復旧、分収造林の保育、企業の森の誘致や

植樹を行っており、特定間伐材等促進計画に基づき、森林の間伐等を進めているが、依然として間伐材等の大部分は搬出されず有効利用が進んでいない現状である。しかし、木質バイオマス有効利用の取り組みが図られており、今後の有効利用を促進するため、来年度見直しをする森林整備計画は、当市の地域性、実態に基づいた計画とし、その計画に盛り込むメニューを広く、また適時、事業者情報提供しながら、事業実施を図りたい。

問 地域産業振興室を設置することだが、産業振興にどのようにかかわっていくのか。

答 当市の基幹産業である農業を活用した地場産業の創出を図るため、23年度、商工観光課内に地域産業振興室を設置し、地域農産物のブランド化に取り組んでいくことにしている。まずは、ブランド化戦略の検討から着手し、商品の開発及びその支援の中で地場産業の育成を図りたい。

●教育弱者の配慮
●嘉瀬小学校通りの融雪溝



政和会
伊藤 永慈

問 養護学校への通学が困難な子供達の通学支援策はどうなっているのか。

答 道路運送法の改正により、NPO法人等による福祉有償運送が認められ、保護者に代わる送迎サービスが実施されているが、サービス利用料金が負担となることから、負担軽減策について検討を重ねているところである。他町では養護学校へ通学費用を補助しているところもあるが、これについては、教育部局だけではなく福祉部局も含めて協議していく必要がある。

問 嘉瀬小学校通りの融雪溝に融水を流すことができないのはなぜか。

答 融雪溝の水源井戸は掘削されているが、同時期に掘削された事業用井戸の事業主からの申し出により、現在、供用開始は見合わせている状態にある。融水用井戸について早期の供用開始を目指し、因果関係を調査する一方、事業主との補償交渉を継続していきたい。また、この通りは通学路となっておりことから、学校からの要望等を取りまとめ、関係者の協力を得ながら通学路の安全確保に努めていきたい。



●大町二丁目土地区画整理事業
●中核病院



政和会
加藤 磐

問 大町二丁目地区の再生復興に対する考え方と移転補償の状況はどうなっているのか。

答 市の前期総合計画においては、中心市街地の整備という位置付けで、平成16年度から平成25年度までを事業期間と設定していた。後期総合計画では、魅力ある市街地環境の形成と商業集積地として、都市基盤整備や堰整備の促進を図ることとしている。現在、残っている移転補償は2件であり、地権者に対し誠意を持って説明し、ご理解していただくよう努めていく。

問 中核病院の今後の予定と向こう10年間の収支計画はどうなっているのか。

答 平成24年度から連立化を図り、地方公営企業法の全部適用とすることとされているため、それまでには管理者が設置されなければならない。新しい病院の収支計画については、今後、各診療施設の医療機能を基に精査されるものであるが、現時点での常勤換算医師数及び病床利用率からの見込みでは、平成26年度以降の単年度収支は黒字を見込んでいる。

予算特別委員会

3月14日と15日に予算特別委員会が開かれ補正予算案5件と当初予算案19件について審査が行われました。委員会で寄せられた主な質問を掲載いたします。

平成22年度五所川原市一般会計補正予算

〈歳出〉

- 図書館費における事業内容及び繰越明許の理由について

平成23年度五所川原市一般会計予算

〈予算全般〉

- 行財政改革の今後の見通しについて
 - 入札における落札率の高止まり改善に向けた取り組みについて
 - 財政調整基金残高の今後の見通しについて
 - 公立金木病院の不良債務解消への見通しについて
 - 中核病院開院にかかる今後の財政負担の見通しについて
- ### 〈歳入〉
- 督促手数料及び市税延滞金徴収にかかると見解について
 - 子ども手当の交付予定対象者について
 - 児童手当費及び児童手当費負担金が計上されていない理由について
 - 児童手当制度が復活した場合の対応について

ついて

- 市税延滞金の内容について
- 市町村職員研修受講費助成金の内容について

- 原子燃料サイクル事業推進特別対策事業助成金の使途について
- 過疎債が大幅に増額となった理由について

- 合併特例債の今後の見通しについて

〈歳出〉

- 今年度末退職者数及び新年度職種別採用者数について
- 新採用単純労働職の職務内容及び採用方法について
- 緊急就労支援対策事業にかかる諸賃金の内容について

- 五所川原地区コミュニティセンター管理費修繕料の内容について
- 旧養鶏指導所解体事業の内容及び老朽化調査について

- 市民提案型事業費の今後の見通しについて
- 「ごしよがわらPR大使」事業の内容について

- 自殺対策緊急強化事業の内容及び今後の自殺対策について
- 子宮頸がん等ワクチン接種における副作用について

- 浄化槽設置整備事業費補助金の内容について
- ダンボールコンポストモニター事業の内容について

- ふるさと雇用再生特別事業の内容について
- 高卒未内定者等就業機会提供事業の内容について

- 五所川原市航空防除組合補助金の増額理由について
- 五所川原市新規就農者支援事業費補助金の内容及び今後の見通しについて

- あわび放流事業費補助金及びアワビ中間育成施設管理費の内容について
- 立佞武多を製作する職員の身分、配置及び職務内容について

- 立佞武多製作への市としての関わり方について
- 公園内の遊具の管理、規制及び現状について

- 雪寒機械購入事業の内容について
- 相内太田鏡線整備事業の内容及び今後の見通しについて

- 公営住宅管理費の内容及び入居にかかるとの公開抽選の実施時期について
- 公営住宅建替事業の内容について

- 消防車両整備事業の内容について
- 小中学校統合事業の内容について
- 中央小学校建設事業の内容について

- 五所川原第四中学校大規模改造事業の内容について
- 五所川原市民俗芸能保存・伝承事業費補助金の内容について
- NHKのど自慢大会招致事業の内容について

- 昔ばなし語りべ人材育成事業の内容について

ついて

- 平成23年度五所川原市国民健康保険歯科診療施設勘定特別会計予算

〈予算全般〉

- 事務職員にかかる経費の予算計上について

平成23年度五所川原市介護保険特別会計

予算

〈歳出〉

- 介護サービス給付費の増額理由について
- 平成24年度からの第5期介護保険事業計画の策定に向けた取り組みについて

平成23年度五所川原市病院事業会計予算

〈予算全般〉

- 不良債務の解消手法について
- つがる総合病院における医療機器の整備について(西北中央病院からの移管も含む)

平成23年度五所川原市水道事業会計予算

〈予算全般〉

- 水道料金の値下げの見通しについて
- 老朽化設備を更新する際の積立金充当について

討 論

第2回定例会の最終日には、予算特別委員長からの報告に対して、反対及び賛成の立場から討論がありましたので、その内容を掲載します。

平成23年度一般会計予算

反対

日本共産党

花田 進

厳しい財政運営の中、病院関連予算で約22億円と想像以上の負担となつているにもかかわらず、地域振興基金を積み立てること及び立佞武多制作者の採用については、これまでの方針と大きく反することから反対します。

賛成

至誠公明会

秋元 洋子

従来の事業に加え、市民生活に安心を与える施策の推進、市民と行政のよりよいパートナーシップの構築及び行財政改革の推進の3つの基本方針が掲げられた予算編成であり、限られた財源の中で最大限の効果を発揮できるよう組み立てられた一般会計予算を高く評価しております。

平成23年度水道事業会計予算

反対

日本共産党

花田 進

毎年度黒字決算で、平成23年度計画で積立金の総額が8億6000万円を予定しているなか、水道料金を値下げしないことに対し、反対します。

賛成

至誠公明会

秋元 洋子

給水収益は黒字となつていくものの、需要の伸び悩みにより収益が年々減少傾向にあること、また、今後も安定供給の維持、水質管理の徹底を図るとともに、老朽管の更新事業に備えるため、水道料金は安易に引き下げることなく、現状を見極めながら検討していくべきものであることから賛成します。



市議会を傍聴しませんか

どなたでも市議会を傍聴することができます。

市議会では皆様の生活に関連する重要な問題が審議されています。市政を身近に知るためにも、市議会の傍聴に是非お越しください。

【傍聴される方】

会議は通常午前10時に開会します。

傍聴を希望される方は、本庁舎5階の議会傍聴受付にお越しください。定員は38名で、先着順となります。

【傍聴の手続き】

受付では、住所・氏名を記入し、傍聴券の交付を受けてください。傍聴券は、入場時、再入場時の確認にも使用します。なお、傍聴を終えたときは、傍聴券を返却してください。

【注意事項】

議会では、五所川原市議会傍聴規則により、傍聴についての決まり(※)があります。規則を守って傍聴していただくことを願います。なお、団体で傍聴する場合は、事前に議会事務局までご連絡ください。

※傍聴に関する決まり

- ・騒ぎ立てないこと。
- ・帽子、コート、マフラー類は着用しないこと。
- ・飲食や喫煙をしないこと。
- ・みだりに席を離れないこと。
- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードにすること。
- ・写真を撮ったり、録音、録画をしないこと。

クールビズ

実施の

お知らせ

五所川原市議会では、6月1日から9月30日までの4ヶ月間、環境省提唱のクールビズ(ノーネクタイなど夏の軽装)を実施しています。傍聴する皆さんも涼しい服装で来庁ください。

6月13日(月)	本会議(開会)
6月20日(月)～21日(火)	本会議(一般質問)
6月22日(水)	本会議(総括質疑、予算特別委員会設置、議案付託) 予算特別委員会(組織会) 常任委員会(議案審査)
6月23日(木)～24日(金)	予算特別委員会(予算審査)
6月28日(火)	本会議(閉会)

※日程が変更になる場合があります。

平成23年第3回定例会日程が正式に決定されるのは6月上旬頃となりますので、市のホームページ等でご確認ください。

●お問い合わせ先…議会事務局

東日本大震災 市内4カ所で募金活動



3月23日、市内4カ所の街頭で東日本大震災の復興支援として、募金活動を行いました。

募金活動には議員26人全員が参加し、理事者側からも平山誠敏市長を始め、副市長、教育委員会教育委員長、監査委員、農業委員会会長、選挙管理委員会委員長が参加しました。

エルムの街ショッピングセンター、立佞武多の館、スーパードット新宮店、スーパードット金木タウンセンターに分かれ活動しました。

同日は、4カ所合わせて27万9940円の善意が寄せられ、義援金は全国市議会議長会を通じて被災地の支援に充てられます。

編集後記

議会だよりは、市民の皆様にも市議会の活動内容をお知らせするための議会広報紙です。

平成23年第2回定例会の最終日に「議会だより編集特別委員会」が設置されました。

当委員会では、一日も早く市民の皆様はその状況をお知らせしなければとの思いで、創刊号発行に取りかかりました。

広報紙の内容については、適時見直しを付けてまいりますので、お気軽にご意見、ご要望等をお寄せいただきたいと思います。

議会だより編集特別委員会

委員長	山口 孝夫
副委員長	山田 和宗
委員	木村 清一
委員	平山 秀直
委員	伊藤 永慈
委員	花田 進
委員	吉岡 良浩
委員	木村 慶憲

■発行 / 五所川原市議会

■編集 / 市議会だより編集特別委員会

〒037-8686 五所川原市字岩木町12番地 TEL 0173-35-2114 FAX 0173-35-2113

ホームページ <http://www.city.goshogawara.lg.jp/>

メールアドレス gikai@city.goshogawara.lg.jp